HOSEI University
Institute of Human-Horse Well-being

# 法政大学 人馬のウェルビーイング研究所

## 人と馬の新しい関係を、研究・教育・地域・社会へ

人と馬の双方の健康と幸せ、そして地域・社会の持続可能性を実現するために、
引退競走馬のセカンドキャリアの構築を軸に、研究・教育・地域連携・国際協力の活動を推進しています。



## 研究所の使命

馬を用いた事業活動・文化を、地域の人々との
良好な関係性のもとで持続可能かつ発展的に推進する

馬のWell-being × 人のWell-being × 地域・社会のWell-being

馬を“資源”としてではなく、共に生きるパートナーとして捉え、
人・馬・地域・社会がともに豊かになる未来を目指します。

## 人馬のウェルビーイングを支える3つの柱




## 主な活動フィールド

**引退競走馬のセカンドキャリア**
馬術部での活動や、ウェルネス乗馬・教育・福祉など新たな役創へ

**法政馬広場**
地域の子どもたちへのふれあい・ウェルネス乗馬を提供

**人馬のウェルビーイング農園**
馬糞堆肥を活用し、江戸東京野菜を栽培
地域へ還元する循環型モデル

**教育プログラム**
コミュニティスポーツ、競馬ビジネス、セカンドキャリアなど多彩な授業

**北海道新冠町との連携**
サラブレッドの生産から引退後までを学び、地域・産業を理解

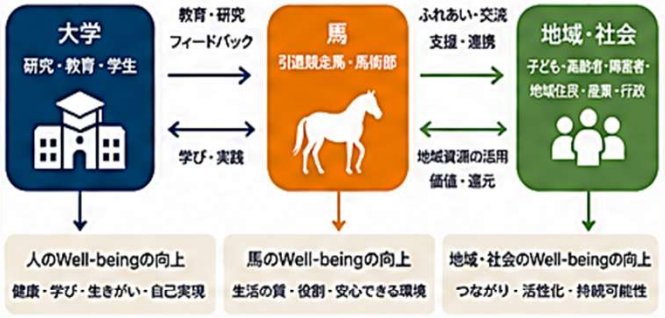
**国際連携（マレーシア）**
JICA海外協力隊事業として、障害者支援に資する馬介在活動の普及・人材育成を推進

## 研究員（2026年5月現在）

※役職・所属は設置時情報を含む

- 髙見 京太（研究代表者・所長）
  スポーツ健康学部 教授
- 佐野 竜平
  現代福祉学部 教授
- 山崎 友紀
  経済学部 教授
- 深野 聡
  現代福祉学部 兼任講師
  NPO法人 日本障害者乗馬施設フューチャーバレー 理事
- 柏村 晋史
  体育会馬術部 監督
- 淵上 真帆
  筑波技術大学 助教
- 荒川 昌久
  JRA日本中央競馬会
- 柿沼 うらら
  JICA海外協力隊
  2025年度第1次隊

## 活動の広がり




## これからの未来

- 引退競走馬の持続可能なセカンドキャリアモデルの確立
- 馬介在活動・コミュニティスポーツの普及と体系化
- 国内外のネットワークを広げ、国際的な協力を推進
- 研究成果の社会実装と、エビデンスに基づく発信

人と馬がともに輝き、地域と社会が豊かになる未来へ

## 主な実績（2024–2026）

### 2024

人馬のウェルビーイング研究所 設立
・社会連携プログラム（新冠町） 開始
・コミュニティスポーツ 開始

### 2025

・設立記念シンポジウム 開催
・馬といる領域ミーティング 参加
・JICA海外協力隊事業（マレーシア） 開始
・大阪・関西万博にてパネルディスカッション 参加
・JRA馬術フォーラム参加

### 2026

・LOHAS TALK（J-WAVE） 出演
・JICA海外協力隊（短期）国際研修 参画
・HORSE MESSE TOKYO2026 参加
・UMY訪問団と本学総長が面会

人と馬のウェルビーイングの実現を通じて、
持続可能で、心豊かな社会の創造に貢献します。